

やまぐち

主な内容

- 開館1周年を迎えるC・S赤れんが
- CATVがやってくる
- 仁保地区上水道が完成

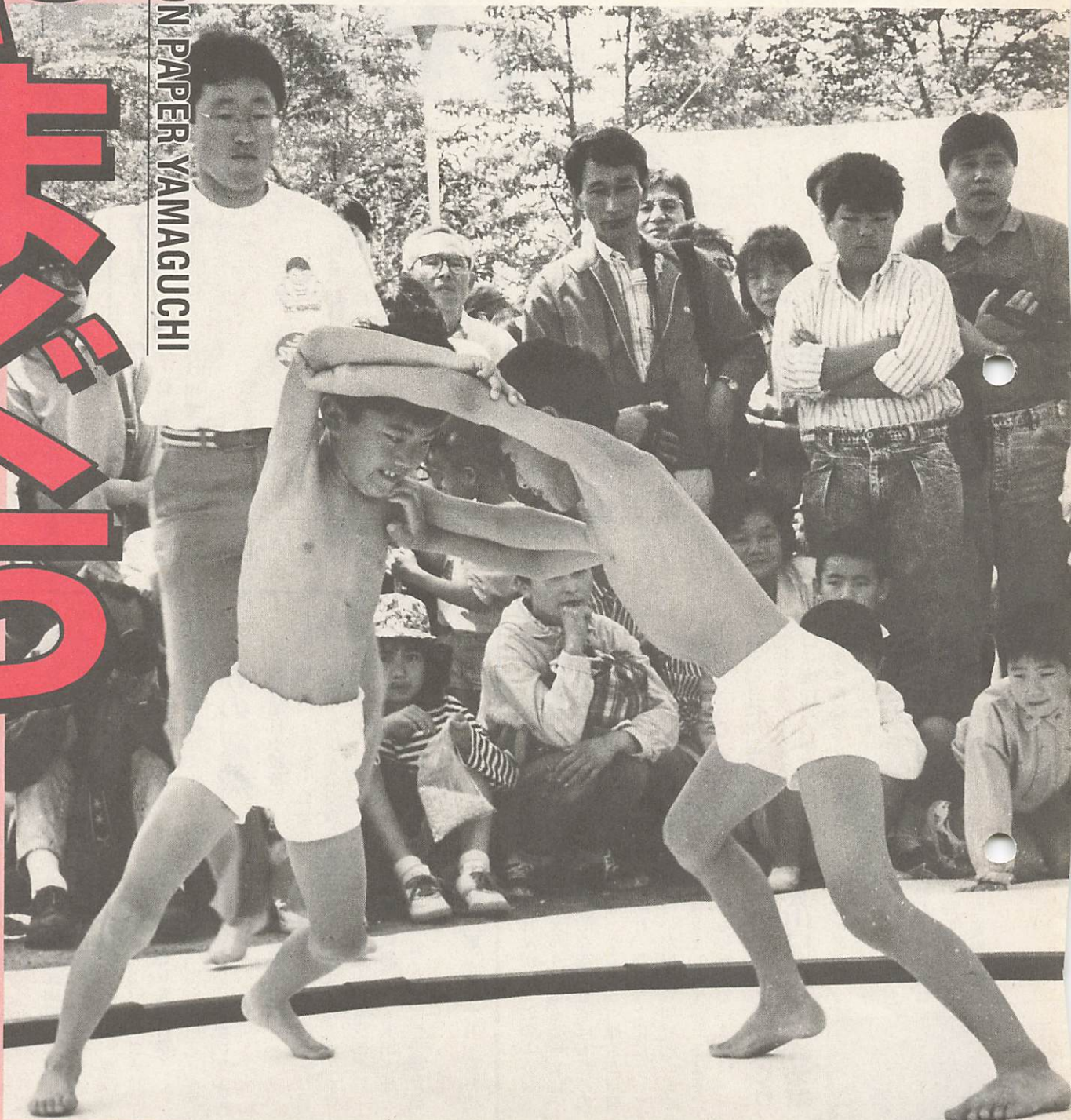
● 発行/山口市役所 〒753 山口市龜山町2-1 ☎0839(22)4111 ● 編集/企画財政部広報広聴課 ● 印刷/株式会社マルニ

市民交通災害共済受付中

毎月15日は、お年寄りの交通安全日
思いやり みんなですすめる 交通安全

交通事故状況 <4月>

- 発生件数 57 (累計208 / 前年比-20)
- 死亡者 0 (累計 2 / 前年比-1)
- 負傷者 73 (累計248 / 前年比-8)



「青空天国」いこいの広場大にぎわい

大型連休最終日の5月5日、パークロード一帯で、青空天国いこいの広場が開催され、7万人の人出でにぎわいました。新龜山公園では、今年から「わんぱく相撲」山口大会も行われ、小学4年・5年・6年の男女約100人が参加、7月の全国大会を目指し、熱戦を展開しました。パークロードでは模擬店や巨大落書きコーナーなどがあり、子供らは大喜びでした。市役所前庭では、山口から世界へもしもしコーナーがあり、市民が、国際無料電話をかけました。

5/15

1993年 No. 1100

■再生紙(古紙混入率80%)利用の市報です。
(上段は、平成5年5月1日現在、下段は今年1月1日との比較)



132,008人
+426人



63,552人
+262人



68,454人
+164人

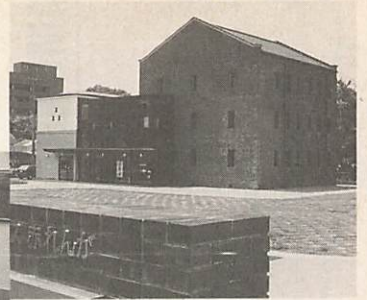


48,827
+393

開館1周年を迎える クリエイティブ・スペース 赤れんが

C・S赤れんが利用状況 (92.5.25~93.3.21)

ジャンル	音楽	演劇	講演会	展覧会	映画
件数	49	4	3	17	1
来館者数	3,623人	315人	350人	11,606人	183人



四季の彩りもあざやかな一の坂川沿いに、旧県立図書館書庫がその面影をとめながら、昨年5月25日、「クリエイティブ・スペース(C・S)赤れんが」として甦りました。この1年間を振り返りながら、芸術文化の創造、鑑賞、交流の場として、公的文化施設の果たす役割の新たな一面を開拓しようとする「赤れんが」を紹介します。

鑑賞の場

赤れんが2階ホールは、音楽・演劇を主目的にした約百人収容のホール。客席とステージが分離されていて、観客は、単に観る、聴くというだけでなく、自分も出演者と共に、コンサートやお芝居をつくりたいような一体感があると喜ばれています。

「今まで固苦しく思っていたクラシック音楽も、ここで聴いて、すごく身近に感じて楽しかった」という声もあります。

演奏者が聴衆に語りかけ、また聴衆も音楽に演奏者に質問するなど楽しいコンサートが数多く開かれ、アットホームな雰囲気、来館者にとっても好評です。

1階ホールの展覧会では、来館者と作者が語り合い、時には、オープニングに合わせて「作家を

交流の場

囲む会」も開かれています。「秋山泉油彩展」の開催中には、展覧作品をバックに、チェンバロとバイオリンによる「絵と音楽を語る」と題したユニークなギャラリートークが開かれ、ジャンルを超えた交流も行われています。

このように、赤れんがでは、来館者と、演奏者・作家等の交流を大事にした行事が多く開催され、また、県立美術館「シヤガール展」の記念コンサートを行うなど、他の文化施設との交流も始まっています。

創造の場

赤れんがは、小規模な施設ですが、それ故に、新しい発想、個性的な活動にも取り組みやすく、これからの文化の担い手を育てる施設としても期待されています。

また、伝統文化を現代に近づけ、山口市独自の新しい文化をつくるための拠点としての

春の叙勲・褒章

山口市から13人が受章

平成5年春の叙勲に12の方が、春の褒章に1の方が受章の荣誉に輝かれました。受章された方は次のとおりです。敬称略。

(一) 内は年齢・住所・功勞概要・主要経歴です。

春の叙勲

- 〈勲四等旭日小綬章〉
古屋 實(74・吉敷・公安行政事務功勞・元中国公安調査局総務部長)
- 〈勲四等瑞宝章〉
笠原正松(70・中央三・地方自治功勞・元山口県地方労働委員会事務局長)
- 活動にも取り組んでいます。5年度事業としては、山口市独自の音楽作りや、クラフトデザインの研究などが計画されています。

クリエイティブスペース

昨年12月に開催された展覧会「花と陶芸との出会い」は、山口萩焼作家の陶芸作品に作家協会の関係者が、花を生けるといふ初めての試みで、花と陶芸をとおしての人と人の交わりが、芸術文化の創造につながる可能性を模索したものです。

春の褒章

- 〈藍綬褒章〉
田村武男(63・葵一・保健衛生功績・元山口県医師会会長)
- 功勞・元山口市消防団副団長
- 寺本 誠(72・黒川・警察功勞・元山口県警部)
- 〈勲七等瑞宝章〉
吉森好登(68・天花・矯正業務功勞・元山口刑務所看守部長)

- 木村 保(70・名田島・地方自治功勞・元山口県人事委員会事務局長)
- 野原清司(70・湯田・地方自治功勞・元山口県議会議員)
- 〈勲五等双光旭日章〉
梶山松生(71・本町二・獣医師功勞・元山口県獣医師会会長)
- 〈勲五等瑞宝章〉
小澤登米子(70・滝町・社会教育功勞・元旭ガールスカウト日本連盟山口県支部長)
- 勝間田八郎(74・湯田・地方自治功勞・元山口市議会議員)
- 黒瀬 恵(78・大内・警察功勞)

赤れんがは、このような、人の交わりによる芸術文化の創造的な空間を広げるための拠点となるよう、誰もが気軽に訪れ、芸術や文化について語らうが出来る開放感のあるサロンとして愛されるようにしたいと考えています。

音楽によるまちづくり (仮)山口スペイン音楽祭

室町時代、フランススコ・サビエルが山口を訪れ、大内義隆の許可を得、日本で初めて基督

故国に因んでスペイン音楽を特集し、10月に(仮)山口スペイン音楽祭を開催、山口市を西洋音楽発祥の地としてPRするとともに、音楽を通して文化都市づくりの一翼を担おうとするものです。





姉妹都市・公州市へ答礼団

今年2月23日に山口市と姉妹都市締結の調印を行った韓国・公州市へ、4月27日から29日までの3日間、佐内市長を団長とする13人の答礼訪問団が赴きました。答礼団一行は、表敬訪問の後、武寧王陵などを視察。金壽鎮市長をはじめ多くの皆さんに歓迎されました。今後とも交流を深め、今夏にも両市民のお互いの訪問を実現させる提言が出されました。

山口・小郡にCATV

ケーブルテレビ

がやってくる

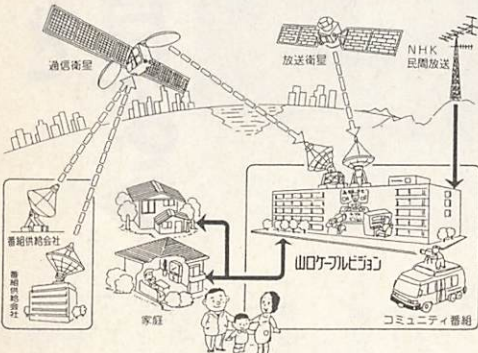
山口市は、防府市、小郡町とともに、昭和60年3月に郵政省のテレトピア構想モデル地域の指定を受け、県内の情報通信拠点づくりを積極的に進め、キャブテンシステムやCRP（コミュニティ型移動無線電話）などのニューメディアを活用した各種の事業を展開しています。中でも、市民の皆様にも身近なメディアである都市型ケーブルテレビの事業化が待ち望まれています。

今秋10月1日に開局が予定されている「山口朝日放送」に次いで、市内でも本格的な都市型ケーブルテレビ（CATV）が12月スタートします。



市ではカメラ、編集機を揃えて準備中

ケーブルテレビのしくみ



ケーブルテレビのしくみは、放送衛星から信号を受信し、ケーブルを通じて各家庭や店舗に届ける仕組みです。NHKや民間放送局からの信号を、ケーブルを通じて届けることで、多くのチャンネルが視聴可能になります。また、コミュニティ番組の放送も可能です。

山口市は、周囲を山に囲まれ、テレビの地上波を受信するのは適さない難視聴地域が多く、チャンネル過疎地域などと評されていました。しかし、ケーブルテレビが開局すれば、ベーシックチャンネル（普通のチャンネルで映る）11、コンパターチャンネル（特別契約チャンネル（コンパターが必要）11、とFM放送2波の合計24チャンネル

チャンネル数は24

このたび、山口市が小郡町と共に第3セクターとして設立した山口ケーブルビジョン（株）が郵政省の有線テレビジョン放送施設設置許可を受けて、事業開始することが決定し、12月の開局に向けて準備を始めました。

違法施設にはご注意ください

ケーブルテレビとは、ケーブルを使ってテレビ放送の電波を再送信したり、空きチャンネルを利用して自主放送をしたりできるテレビの共同受信施設です。このチャンネルの一つに、コミュニティチャンネルとして、市民・町民チャンネルが予定されています。市では、市からのお知らせや市内で行われるイベント案内、生活・行政情報など市民の皆様にも身近な情報を提供していくために諸準備を進めています。

ケーブルテレビとは、ケーブルを使ってテレビ放送の電波を再送信したり、空きチャンネルを利用して自主放送をしたりできるテレビの共同受信施設です。

回収場所

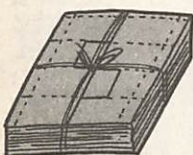
- ダイエー 山口店、三の宮店、矢原店、嘉川店
- ファミリー 湯田店、湯田店
- 山口イズミ 久信
- 丸 平川店、山口中央店、アルビ店、山口工場
- 明治乳業 山口工場
- 大殿小学校 (回収対象はPTA等当校関係者に限る)
- 興進小学校

牛乳パック回収事業は、森林資源の保護、ごみの減量化、ものを大切にする心の育成を目的に、平成3年7月から実施しています。回収方法は、市内のスーパーや学校などの回収場所に住民や児童が搬入、市で

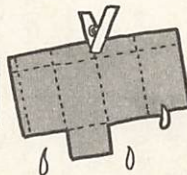


贈呈式に出席された皆さん

「牛乳パック回収事業」の売却金を贈呈
平成3年7月から実施しています牛乳パック回収事業の平成4年度売却金が15万2千6百18円となり、4月30日、地域の環境保全に努力されている団体や学校へ贈呈されました。



10枚以上を束ねて
回収場所へ



きれいに洗ってよく乾かします

回収に出すまでの手順

この売却金は、4月30日に地域の環境保全に努力されている大殿ほたるを守る会（兼重保会長）と宮野の川をきれいにする会（田辺義生会長）、大殿小学校（内藤靖児童会会長・6年）、興進小学校（宗久麻衣子生活安全委員長・6年）へ佐内市長から手渡されました。

平成4年度は、1万9千2百30キログラム（直径15センチ、高さ8センチの立木約7百70本分）を回収し、売却したところ15万2千6百18円の売り上げがありました。

収集・運搬を行い、回収業者を通じて再生メーカーへ売却しています。

藤尾山公園



藤尾山から海を見よう

昨年3月に開通した周防大橋の西側に位置する藤尾山の公園整備がほぼ完了しました。自然緑地の保全を前提に整備が進められ、山頂には木材を使った展望台が設置されるなど、夏へ向けて豊かな自然と360度の大パノラマが楽しめる公園として開放されています。

また、平成10年度までには残り部分の整備も終わる予定で、山口湾沿岸のレクリエーションの核として今後の役割が期待されています。

藤尾山（標高約70メートル）は、佐山地区の榎野川河口付近に位置し、アカマツの自生する円錐形の美しい山です。水晶が採れていたこともあって、地元の子どもの格好の遊び場となっていました。

また、周辺の浜では中世から昭和30年代まで製塩業が栄え、干潟では海苔の養殖、アサリ、ハマグリ採取が行われていたこともあり、現在でもこの付近では、青のりが採れるなど、その面影

をしのぶことができます。今回、周囲の自然樹林との調和を図り木材を使ったやぐら式の展望台（足場の高さ約6メートル）が山頂に設置されました。展望台からは周防灘が一望千里。昨年3月に開通した周防大橋や嘉川・佐山の農業干拓地も眼下に見下ろすことができます。なお、藤尾山の樹木は浜辺の防風林の役目をもっていることから展望台設置に伴う伐採は必要最小限度に留めました。

また、造成によるなら



△山頂から見た周防大橋



▷桜などを植えた「お花見広場」

な斜面を利用し、桜を主とした四季の花木約2百50本を植えた「お花見広場」を設置しました。花を楽しみ、コミュニティ活動を促進させるための広場として利用できます。

今後、藤尾山一帯を5つのゾーンに土地利用の区分をして整備を進めていく計画ですが、このうち県道周防佐山線北側に位置するスポーツレクリエーションゾーンは、自由な利用が可能な芝生広場と小規模なグラウンド、遊具広場を設ける予定になっています。

事業所統計調査の結果が

平成3年7月1日現在で全国一斉に実施された事業所統計調査の結果がまとまりましたので、確定値を公表します。

調査結果によると、市内の事業所数は6千2百77事業所で、従業者数は6万7百3人となっています。このうち民営の事業所数は6千29事業所、従業者数は5万92人で、公営の事業所数は2百48事業所、従業者は1万6百11人となっています。

これを前回の調査結果（昭和61年7月1日実施）と比べると、全体では、事業所数は2百62事業所（4.4%）の増加（県下第二位）

で、従業者は8千49人（15.3%）増加（県下第一位）しています。民営の事業所については、2百60事業所（4.5%）、8千39人（19.4%）と大幅に増加しているものの、公営の事業所については、2事業所（0.8%）の増加となっていますが、従業者では90人（0.8%）減少しています。

また、産業別分類の推移（左表）を見ると第二次産業の建設業、製造業と第三次産業のサービス業の事業所数と構成比が順調な伸びを示していることが分かります。これは、市の人口の漸増に伴う住宅や各種施設等の増加、企業誘致、工業団地の整備等による影響などが考えられます。

産業分類別の推移

（数字：事業所数（構成比））

産業大分類	昭和50年	昭和53年	昭和56年	昭和61年	平成3年
第一次産業	25(0.5)	30(0.6)	26(0.5)	13(0.2)	14(0.2)
農業		19(.4)	16(0.3)	6(0.1)	7(0.1)
林業		7(0.1)	7(0.1)	5(0.1)	5(0.1)
漁業		4(0.1)	3(0.1)	2(0.0)	2(0.0)
第二次産業	572(12.2)	578(11.5)	683(12.1)	740(12.3)	653(13.6)
鉱業	22(0.5)	10(0.2)	8(0.1)	6(0.1)	3(0.0)
建設業	313(6.7)	337(6.7)	408(7.3)	464(7.7)	552(8.8)
製造業	237(5.1)	231(4.6)	266(4.7)	270(4.5)	298(4.7)
第三次産業	4,094(87.3)	4,414(87.9)	4,923(87.4)	5,262(87.5)	5,410(86.2)
電気・ガス・熱供給・水道業	11(0.2)	8(0.2)	11(0.2)	10(0.2)	10(0.2)
運輸・通信業	82(1.7)	73(1.5)	83(1.5)	103(1.7)	126(2.0)
卸売・小売業・飲食店	2,393(51.0)	2,603(51.8)	2,814(50.0)	2,946(49.0)	2,888(46.0)
金融・保険業	87(1.9)	102(2.0)	124(2.2)	137(2.3)	146(2.3)
不動産業	35(0.7)	50(1.0)	130(2.3)	181(3.0)	202(3.2)
サービス業	1,400(29.8)	1,503(29.9)	1,680(29.8)	1,803(30.0)	1,956(31.2)
公務(他に分類されないもの)	86(1.8)	75(1.5)	81(1.4)	82(1.4)	82(1.3)
総数	4,691(100.0)	5,022(100.0)	5,632(100.0)	6,015(100.0)	6,277(100.0)

交通事故防止の推進に 平成4年 山口市交通白書を作成

ドライバーの皆さん お願いします！

- ゴミなどの投げ捨ては、絶対にやめましょう。
- 法定速度を守りましょう。
- 過労など体調不良のときは、運転をやめましょう。

快適で安全な道路を支えるのは、あなたの運転マナー。ご協力をお願いします。

山口県山口土木建築事務所
山口・小郡警察署
山口市交通安全対策協議会

私たちのだれもが、交通事故のない快適なまちづくりを願っています。しかしながら、昨年内では、12人の尊い命が失われ、7百25人が負傷するという多くの痛ましい事故が発生しています。

市では、このような交通事故の实情を十分認識していただくため、このほど交通事故の概要をまとめた『交通白書』を作成しました。

二人に一人は 免許証を所持

山口市の免許保有者数は、6万9千6百19人（平成4年12月末現在）で、山口市の人口との割合で見ると、二人に一人は運転免許証を持っていることとなります。なかでも、20歳から40歳代では、ほとんどの人が運転免許証を持ち、車を運転できる状態にあります。

年々増加する 物損事故

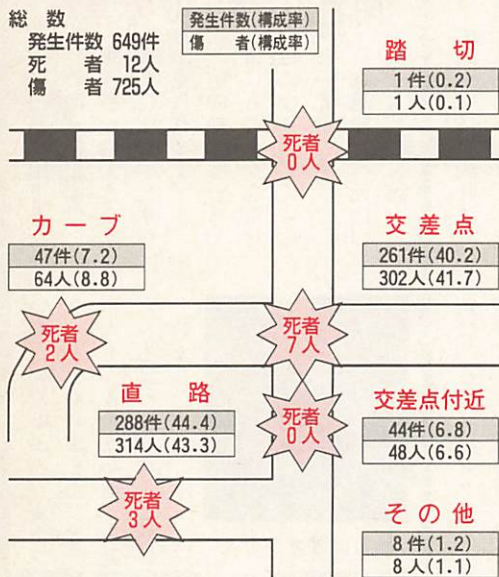
市内の平成4年の人身事故発生件数は6百49件で、前年に比べ少し減少していますが、事故による死者は、一

また、市内の自動車の保有台数は、7万3千7百83台（平成4年3月末現在）で、二人に一台強の割合になっています。

直路・交差点 が危ない

道路の形状別で見ると、左図のように、人身事故の85%が、直路と交差点で起こっています。これは、スピードの出しすぎ、安全の不確認や、なれあい運転などによる気のゆるみが、事故につながったと考えられます。直路・交差点では、特に気をつけたいものです。

道路形状別人身事故発生状況



交通安全功労者に 9人3団体が受賞

4月27日、平成5年度山口市交通安全対策協議会総会が開かれ、交通安全の現況についての説明や、平成5年度交通安全推進計画等についての審議が行われました。また、平成5年度の交通安全功労者に次の9人の方と3団体が表彰されました。（敬称略）



- 個人**
- ▽村田友一（67・仁保） 地区交通安全事業の推進に貢献されました。
 - ▽木村義海（68・小鯖） 地区住民の交通安全意識の高揚につとめられました。
 - ▽山本明治（70・大内） 街頭立哨等で、交通安全の普及につとめられました。
 - ▽藤田健介（70・大歳） 交通安全対策、諸行事に参加・協力されました。
 - ▽内田輝幸（55・鑄銭司） 交通安全の普及・指導につとめられました。
 - ▽渡邊一良（70・名田島）
- 団体**
- ▽日本電信電話株式会社山口支店オレンジフォーラム（代表 國本節子・湯田） 交通安全日に街頭指導をされ、道路の空き缶回収、清掃などに取り組まれました。
 - ▽セキスイハウス(株)山口工場自動車クラブ（会長 楊井昭平・鑄銭司） 事故防止環境整備等の充実、危険の予知訓練や自問自答運動に取り組まれました。
 - ▽山口市立名田島小学校（校長 吉末靖子・名田島） 登校時の街頭指導や、交通安全教室等積極的に交通安全活動に取り組まれました。
 - ▽坊河内公子（59・嘉川） 婦人会員への事故防止の徹底に取り組まれました。
 - ▽岩本芳彦（71・佐山） 交通安全諸活動に積極的に取り組まれました。
 - ▽砂井 昭（51・大殿） 街頭指導をされ、児童の交通安全につとめられました。

水道まつり

■日時 6月6日(日)午前10時～午後3時(小雨決行)

行事

・スケッチ大会(対象者)4歳以上、小学生まで(用具)画用紙は、水道局で用意します。昼食・用具(クレヨン、水彩どちらでもよい)は、各自持参(申し込み)当日、受け付けます。(雨天中止)

・水道、水質相談コーナー(水の検査は受け付けません)・食べ物コーナー(焼きそば、綿菓子)・水道〇×クイズ・展示と即売コーナー・アユの無料配布(樫野川漁協提供、抽選)・蛇口漏水のパッキン無料取り替え(6月1日～7日)(特殊な蛇口は除く)

■6月2日(水)午前10時～11時30分、コイの放流(水道局横の仁保川で園児を招待して行います。)

仁保地区 上水道が完成 水道週間 6月1日～7日

6月1日から7日まで水道週間です。

水は、人が生活するうえで一番大切なもので、水の需要は、年々増える一方です。このほど仁保地区に、上水道が完成、「おいしい水」が、安定して供給されることになりました。

市が、仁保地区に進めていた無水源地域簡易水道の工事が、このほど完了、5月10日仁保公民館で、完成式典が行われました。

この工事の完了で、小学校、中学校、警察学校の公共施設および仁保の全世帯の半数に近い5百戸に「おいしい水」が供給されることになりました。給水区域3・71平方キロメートル、配水管の総延長は2万7千7百48メートル、消火栓が38基設置さ



仁保幼稚園で

れ、防火用水の確保もできました。同地区は、もともと丘陵地帯で、生活用水は、浅井戸、わき水に依存しており、水量が少なく井戸が

南若川で珍しい水草が

名田島山下あたりの南若川中流で、水ぎわから大きな半円形に広がった水草が見られます。前の端の部分は、目にも鮮やかな黄緑色になり、とても珍しい光景です。塩見隆行・元山口女子大教授に調べて



珍しいオオフサモ

角にある鉄筋コンクリート2階建て、受水槽容量40立方メートルの仁保地中継ポンプ場と仁保駅西側の標高百45メートル地点にある容量4百40立方メートルの仁保配水池が平成3年9月に完成。これで、同地区にも「安全でおいしい水」が、供給され、住民の生活環境もよくなりました。

いほどだったということです。

このため、平成元年に地元から陳情書が提出され、水道をせひ布設して欲しいとの強い要望がありました。この要請により、市は、第7次拡張計画に仁保地区を追加、国の補助制度、無水源簡易水道事業の適用を受け、平成2年度から4年度までの3か年計画で工事を進めてきました。

総事業費7億5千7百万円。この工事で、宮野上字下清



竹波忠・小夜子さん

水道ができたのは大変嬉しいですね。人間生きてゆくのに一番水が大事ですから。うちでも金気が出て、洗濯物がまっ赤になり、大変でした。除鉄器をつけるのに多くの経費がかかりましたが、これからは安心して水が飲めます。

上水道の給水装置工事は

上水道の給水工事は、山口市水道事業給水条例により、左表の指定業者でなければ施工はできません。また、修繕工事についても同様です。

業者名	住所	電話
(株)蔵田建設工業所	後河原二〇三一一	二二二一七九
(南)伊藤工務店	大字大内御堀三二二四	二二二一六二五
徳田建設工業(株)	中央五丁目七七一	二二二〇二九〇
山本工務店	黄金町一〇一九	二二二〇八七二
国田工業(株)	今井町四二二〇	二二二〇六〇〇
(株)白上水道	東山二丁目四一五	二二二〇四四
(株)白上水道川西出張所	大字江崎三〇八六	八九一四五〇六
(南)森貞工務所	大字大内御堀六三二一五	二二二〇三九六
山口合同ガス(株)山口支店	大字大内御堀一七〇五	二二二〇七五〇
(株)中電工山口営業所	大字大内御堀黒坊上一三二六	二二二〇一九六〇
(南)三輪商店	旭通り一丁目八二七	二二二〇八〇六
(株)奈良屋商会	白石二丁目六一八	二二二〇二二一
(株)えびすや	大字吉敷三三二七五	二二二〇八〇四
(南)柴崎設備工業	大字大内御堀六一九	二二二〇六九〇
(南)平和設備	大字大内御堀二二六四二	二二二〇三三二
(南)川西設備	大字嘉川字新市五〇七五	八九一三七五
(南)川西設備大内出張所	大字大内御堀一八八四	二四一六三三三
(株)山口ガス機器	大字大内御堀一七二四二	二八一五五五〇
(株)千代田商会山口支店	大字吉敷三三三三二	二四一五四三三
西川建設工業(株)	大字平井三六七一	二四一六六〇一
(南)田村住宅設備	大字矢原二七三一一六	二二二〇一〇一
(南)福永配管所	大字矢原一八四一一三	二二二〇一〇八
(南)徳重工業	大字下小鯖六四七	二二二〇六三三
(南)野村設備	大字大内御堀三六一七一	二二二〇五三二

給水装置の修繕工事専門業者および相談は左記へ 33(山口地区)、89-2 275(川西地区) ※指定業者以外の悪質な業者(南)川西設備(☎24-63) がいいますのでご注意ください。

募集コーナー

楽しみながら健康づくり 社交ダンス教室

- 日時 6月4日～8月20日(毎週金曜日)、午後7時～9時30分
- 場所 山口南総合センター
- 受講料 1,000円(実費)
- 募集人員 40人(先着順)
- 講師 釘崎信顕・日本ボールルームダンス連盟1級指導者、小野早苗・日本ボールルームダンス連盟指導者
- 申し込み 5月18日～28日の間に山口南総合センター(☎32-8333)へ

※体育館シューズ、タオルをご持参下さい。

子育てサークル

- 日時 6月11日、7月1日、8月5日、12月3日の4回、午後1時30分～3時30分
- 場所 市保健センター
- 対象 乳児(1歳未満児)と母親
- 内容 会員の希望によって、育児に関する話、レクリエーションなど
- 料金・募集人員 無料・25組
- 申し込み 5月20日～26日の間に山口市母子保健推進協議会事務局(市保健センター☎21-2666)へ

健康体操教室

- 日時 7月14日～28日(毎週水曜日)、午後1時～2時
- 場所 市保健センター
- 対象 基本健康診査(5月28日まで実施中)で異常のなかった人
- 内容 健康体操・ミニ健康講話
- 募集人員 20人(先着順)
- 参加料 1,500円(保険料込み)
- 申し込み 5月17日～6月25日の間に市健康増進課(市保健センター☎21-2666)へ

家庭教育講座 「子育てマナビィ」

- 時間 午前10時～11時30分
- 場所 白石公民館
- 対象 幼稚園児・小学生の母親など
- 募集人員 50人(先着順)
- 受講料 無料
- 申し込み 前期・後期一括で5月20日(木)～6月15日(火)の間に市生涯学習課(☎22-4111)へ

開催日	内容(仮題)	講師
前 6月25日(金)	親は子どもにどうかかわるか 「自分で学びとろうという意識を育てる」	今井 孝子 先生 村立 中 先生 児 科 先生
7月2日(金)	心の健康を保つ食べ物	山田 次郎 先生 口 大 先生
期 7月7日(水)	親子で語る性教育 「愛と性をセットで教える」 「エイズの知識」	針間 幹子 先生 針間 産婦人科 先生
後 10月18日(月)	アレルギーの激増に思いを寄せる 「お母さんに気をつけてもらいたいこと」	河口 香代子 先生 大野 中学校 養護 先生
10月25日(月)	美しいお母さん 「美のセンス、美しい心と環境」	本多 久代 先生 ビューティ 先生 と み 美 容 室
期 11月1日(月)	子育てを語り合う 「お互いの子育てを見つめなおす」	久保 実 先生 元宮野 小学校 校長 先生 藤井 美枝子 先生 (子育て体験記入者) 先生 佐々木 宣子 先生 元久 篤子 先生 永小 篤子 先生 藤井 山 先生 付属 幼稚園 副園長 先生

文化バス 佐賀を訪ねて

- 期日 5月30日(日)
- 行程 市民会館小ホール前・小郡駅前(午前7時30分出発)～小郡1C～佐賀市内(昼食・市内めぐり)～(時間の都合によっては吉野ケ里)～市民会館小ホール前・小郡駅前(午後7時帰着予定)
- 募集人員 120人(先着順)
- 参加費 大人10,500円、子供・身障者9,500円
- 講師 内田伸・郷土史家
- 申し込み 5月18日午前7時30分から市交通局(知事登録国内旅行業第44号☎22-2555)へ

平成5年度 河川モニター

- 県では、広く河川に関する意見をうかがい、今後の河川行政の参考とさせていただくために「河川モニター」を募集します。
- 任期 委嘱日～平成6年3月31日
 - 募集人員 20人
 - 応募方法 はがきに、住所・氏名・職業・年齢・性別・電話番号と河川に関する簡単な提言を書いて、6月10日(木)までに県土木建築部河川課水政係(滝町1-1 ☎33-3770)へ

フリーダイヤルによるお知らせ
山口市のホットな情報は
☎0120-39-0839

榎野川漁業協同組合の遊漁料

魚種	漁具・漁法	遊漁者区分	券種	遊漁料
あこふは	ゆいなや 投 (2等) 網	大人	年券	(円) 7,500
あます類	ゆいなや 竿 (3等) 釣	大人	日券	1,500
		中学生	年券	4,500
うなぎか	籠 (3ヶ) 箱	大人	日券	700
		中学生	年券	2,200
こいふな	手竿たも (3等) 釣釣網	大人	年券	3,000
		中学生	日券	1,500
はや	リール使用を除く 釣	大人	年券	4,500
		中学生	日券	700
うなぎ	(雑) 釣	大人	年券	2,200
		中学生	日券	500
うなぎ	うなぎぐり	中学生	年券	3,000
うなぎ	うなぎぐり	中学生	日券	500
うなぎ	うなぎぐり	中学生	年券	1,500
うなぎ	うなぎぐり	中学生	1枚につき	500

(備考)

- (1)小学生以下は手釣、竿釣(リール竿を含む)に限り無料としその他の漁法は中学生に準ずる。
- (2)身体障害者は年券のみ半額を免除する。ただし身体障害者福祉法第4条に規定する者に限る。
- (3)「かに」は甲長5センチメートル以下は採捕を禁止する。
- (4)3等以上の資格者が、うなぎ竹籠漁をする場合は3本以内とする。
- (5)組合員と同一世帯の家族が遊漁する場合は、行使料と同額の遊漁料をそれぞれ徴収する。ただし、かに漁の家族は認めず、遊漁者扱いとする。(1等、2等は許可しない。)
- (6)手数料……再発行手数料は1枚につき500円、現場徴収手数料は1名につき100円。

優遇措置として、山口市民および小郡町民には、アユ・マス類・ペヘレイ以外の魚類の竿釣(リール竿を含む)に限り遊漁料を免除します。ただし、1人1竿とします。

※弁当の空き箱、空き缶、ビン、ビニール袋などは、各自持ち帰り、河川を汚さないようにしましょう。

編集後記

△C・S赤れんがが開館して1周年を迎えました。これまで市内には、こうした雰囲気をもつ施設がなかったこともあって、多くの市民の方に利用していただきました。ちょっとしゃれた催しものなど、山口文化創造の場としてこれからも市民の皆さんの期待は大きいようです。

▽今年のゴールデンウィークは、大型ショッピングセンターの開店と行楽地へ出かける車で大渋滞となり、これに巻き込まれた方はイライラと疲れが残ったのではないのでしょうか。

健康コーナー

胃がん個別検診

- 期間 6月1日～30日(月・土曜日を除く診療時間内)
- 対象 40歳以上の市民(妊婦、胃の手術後の人は除きます)
- 料金 2,000円(70歳以上・市民税非課税世帯の人は無料)
- ※医療機関に前もって予約し、受診時間を確かめて下さい。受診の際は必ず事前に送付した受診票(はがき)を持参して下さい。受診票のない人は市健康増進課(市保健センター ☎21-2666)へ
- ※受診前は食事、たばこ、水、薬など一切口にしないで下さい。

医療機関名	電話番号
青山消化器内科	23-1577
赤川内院科	22-0299
尼崎内院科	22-1771
阿武内院科	22-7120
あんの循環器内科	24-1151
池田内院科	22-1049
奥田胃腸科	25-1100
お香胃腸科	25-2188
カワノ内院科	22-9777
国近内院科	21-1700
神徳内院科	22-3464
鴻城内院科	22-0822
斉藤外科	24-3780
藤木外科	22-0165
佐々木外科	24-3550
清水内院科	23-8811
田中内院科	27-2800
縄野内院科	25-2288
瀬内小児科	27-5020
むら内科	22-7527
林内外科	22-0149
原内外科	27-2655
藤野内院科	28-7878
美内内院科	22-0139
本山内院科	23-2344
山内内院科	23-5517
吉野内院科	22-0885
阿野内院科	22-2285
阿野内院科	25-7001
阿野内院科	22-0206
阿野内院科	22-1191
阿野内院科	32-1222
阿野内院科	0836-65-2200
阿野内院科	2130
阿野内院科	08397-3-0637
阿野内院科	3-2053
阿野内院科	2-0333
阿野内院科	2-3820
阿野内院科	3-1515
阿野内院科	2-2325
阿野内院科	0839-89-4749
阿野内院科	08397-2-0411
阿野内院科	2-1003
阿野内院科	2-7100
阿野内院科	2-4325

山口南総合センター 文化講演

"炎の男"人生を語る



炎の男の名で活躍した元世界チャンピオン。昭和18年北海道生まれ。引退後、体験をもとに講演、選手育成、ボクシング解説にあたる。

- 日時 5月29日(土)午後6時30分～8時・入場無料
- 講師 元ボクシング世界ジュニアミドル級チャンピオン 輪島功一先生
- 問い合わせ 山口南総合センター (☎32-8333) へ

心身障害児の療育相談会

- 日時 6月10日(木)午後1時～4時30分
- 場所 山口環境保健所
- 対象 心身に障害を持つ(疑いも含む)乳幼児とその保護者
- 相談担当者 小児科、整形外科、精神科の各医師ほか関係者
- 持参品 母子健康手帳
- 問い合わせ 市高齢障害課 (☎22-4111) へ

ツベルクリン検査 BCG予防接種

- 対象 生後3か月～4歳未満で、まだ受けていない人
- 料金 無料
- 問い合わせ 市健康増進課(市保健センター ☎21-2666) へ

実施場所	ツ	反	BCG	受付時間
山口市保健センター	6月8日(火)	6月10日(水)		13:30～14:30
小鯖公民館	6月8日(火)	6月10日(水)		13:00～13:45
陶公民館	6月8日(火)	6月10日(水)		13:30～14:10
大内公民館	6月14日(月)	6月16日(水)		13:30～15:00
山口南総合センター	6月14日(月)	6月16日(水)	(多目的ホール)	13:30～14:00
湯田公民館	6月15日(火)	6月17日(木)		13:30～14:30
大歳公民館	6月15日(火)	6月17日(木)		13:00～15:00
鑄銭司相川医院	6月16日(水)	6月18日(金)		13:30～14:30
佐山公民館	6月16日(水)	6月18日(金)		13:30～14:00
二島公民館	6月16日(水)	6月18日(金)		13:30～14:30
吉敷公民館	6月16日(水)	6月18日(金)		13:00～14:00
平川公民館	6月22日(火)	6月24日(木)		13:00～14:00
仁保生活改善センター	6月22日(火)	6月24日(木)		13:30～14:30
山口市保健センター	6月23日(水)	6月25日(金)		13:30～14:30
宮野公民館	6月23日(水)	6月25日(金)		13:00～14:20
嘉川公民館	6月23日(水)	6月25日(金)		13:30～14:30
山口市保健センター	6月29日(火)	7月1日(木)		13:30～14:30

乳幼児特別クリニック

- 日時・場所 6月7日(月)受付は午後1時～2時・山口環境保健所
- 対象 発育・発達について心配のある乳幼児
- 申し込み 山口環境保健所保健指導班 (☎22-5111) へ

催し物とお知らせ

6月の不燃物収集日 出張所地区

1日嘉川、3日佐山、4日陶・鑄銭司、8日秋穂二島・名田島、11日大内、15日平川、16日仁保、18日小鯖、23日吉敷、25日宮野、29日大歳

市民無料法律・行政相談

- 日時 5月26日(木)午後1時30分から
- 受付 午後1時～1時30分
- 場所 白石公民館
- 相談内容 日常生活における法律上の問題や行政に関する要望、苦情など
- 相談員 弁護士、行政監察事務所職員
- 問い合わせ 市広報広聴課市民相談室 (☎22-4111) へ
- ※相談に際しては、詳しい書類(登記・契約書など)を整備のうえ、ご来場下さい。

老人介護講習会 基礎コース

- 日時 6月7日～7月5日(毎週月曜日)、午前9時30分～午後3時30分、全5回
- 場所 市働く婦人の家
- 募集人員 20人(応募者多数の場合は抽選)
- 受講料 無料
- 申し込み 往復はがきに住所・氏名・年齢・電話番号・職業の有無・コース名を書いて、6月1日までに市働く婦人の家(湯田温泉5丁目1-1 ☎21-1929)へ
- ※託児を希望される方は併せて申し込んで下さい。

電話加入権の公売

市では、市税・国民健康保険料の滞納により差し押さえた電話加入権を、入札により公売します。

- 日時 5月26日(水)午前9時40分から
- 場所 市役所2階第2会議室
- 公売する電話加入権 3件
- 持参品 入札予定金(5万円以上)、印鑑
- 問い合わせ 市収納課 (☎22-4111) へ

※当日公売を中止することがありますので、ご了承下さい。